

ハーブティ

～女と男をかんがえる～ ハーブティ:「ハーブ (herb)」は薬草のことで、茎や葉を生あるいは乾燥して使います。これが心と体にバランスのとれたよい刺激を与えることから、女と男も互いにバランスのとれたよい関係であるように、また一杯のお茶から地域のネットワークも広がれば…という願いがこめられています。

「いい靴を履くとその靴があなたを素敵な場所に導いてくれる」というフランスのことわざがあるそうです。靴といえば『in her shoes』という映画もありました。「彼女の靴を履く」ということは、彼女の立場になること、つまりその人の立場に立って考えてみるということです。

それでは、相手(彼・彼女)の靴を履いてみましょう。

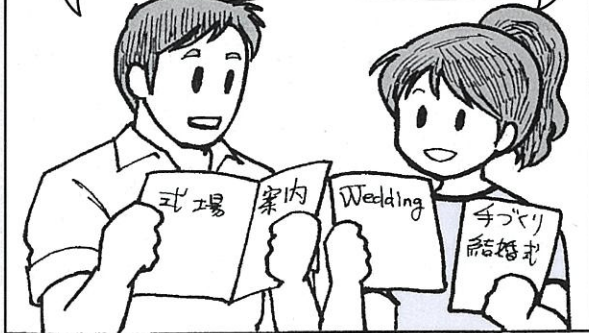


結婚したら専業主婦？
それとも仕事を続けるの？

もちろん…。



えっ？
結婚したら専業主婦？
それとも仕事を続けるの？



育児・介護休業法が変わったんだよね。
マイエプロン持ちたいけれど、
難しいね…。



新しく法律、変わったのね。
これからは、育児や介護も
パパにバトンタッチできるわね！



※「育児・介護休業法」

正式名称「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」。職業生活と家庭生活の両立を支えるとともに、熟練した労働者の有効活用が目的。平成3(1991)年の育児休業法が平成7(1995)年に育児・介護休業法として改正された。平成21(2009)年の改正では、子育て中の短時間勤務制度(1日6時間)及び所定外労働(残業)の免除の義務化、子の看護休業制度の拡充、父母ともに育児休業を取得する場合の休業可能期間の延長、介護休暇の新設等が定められた。

転職がきまったぞ。
引越しの準備よろしく。

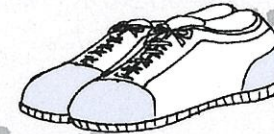


私はどうなるの？

転職の辞令がきたの。
チャンスだから
行きたいのだけれど…。



僕はどうなるの？

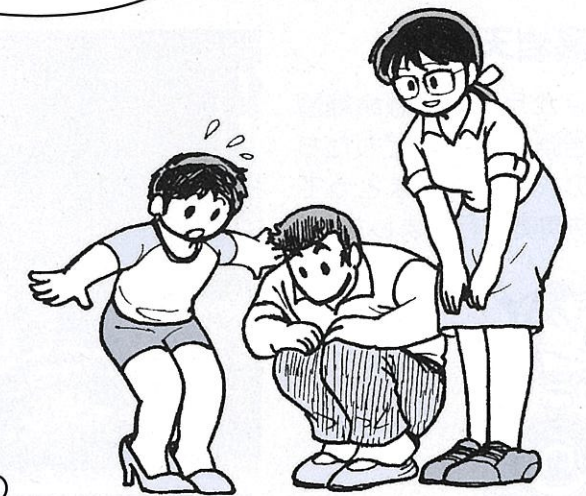


in her shoes

女性も男性もそれぞれが、相手の立場に自分を置いて物事を捉えてみる。きっと今まで自分の目には見えていなかった事が見えてくるのではないのでしょうか？そして、それはお互いをさらに理解する事にもつながり、人と人との深い絆が生まれるものと信じています。また、その結びつきの中から、信頼し個人を大切にしようという気持ちが起こってくるものと思います。

in one's shoes

さあ、これからは、彼・彼女の靴ではない、お気に入りの一足、in my shoesで、私らしく、自信を持って、自分の人生を歩いて行きませんか？フランスのことわざに期待を寄せて…。



しらおか男女共生広報紙編集委員

小野寺晴美 笠井朋子

ご意見、ご感想をお待ちしております。

政策財政課人権担当 内線366

編集委員を募集しています！
あなたも一緒に作りませんか？
詳細は26ページをご覧ください。

